

平成二十四年十一月十二日提出
質問第四二二号

交通障害の予測システムに関する質問主意書

提出者 木村太郎

交通障害の予測システムに関する質問主意書

去る本年二月、青森県内の国道二七九号線に於いて、暴風雪の影響で通行止めになり、長距離にわたって約四百台の車が立ち往生する事態が発生した。

このような交通障害を防ぐため、交通障害を予測するシステムについて、今度、日本気象協会が、青森県の委託を受けて開発した。今後、このシステムの活用が大きく期待されるものと考ええる。

従って、次の事項について質問する。

一 交通障害を予測するシステムを活用した事例について、国レベルでは、どのようなになっているのか示されたい。

二 青森県を除く各都道府県に於いて、交通障害を予測するシステムを活用した事例はあるのか、具体的に示されたい。

三 交通障害を予測するシステムを全国に普及させるため、今後、国はどのように対応していくのか、野田内閣の見解如何。

右質問する。